

インフルエンザ予防接種のお知らせ

問 さざんか会館中央保健センター ☎ 0857-20-3191 📠 0857-20-3199

■対象者

- ① 65 歳以上の人
- ② 60 歳以上 65 歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者として厚生労働省令で定める人（各障がいについて身体障害者手帳 1 級および障がいの程度が 1 級と同程度と証明できる人）
- ③ 満 6 か月以上 65 歳未満の重症心身障がい児または重度の心身障がい者（障がい支援区分 6 の人）
- ④ 満 6 か月以上の就学前乳幼児

■自己負担額

- ◇対象者①～③
市民税を課税されている者と同一世帯員の人（対象者本人が市民税を課税されている場合を含む） 1300 円
世帯員全員が市民税を課税されていない人 300 円
生活保護世帯に属する人、中国残留邦人の人 無料
- ◇対象者④
医療機関が任意に設定する接種料金から、本市が助成する額（上限 2300 円）を差し引いた額
※世帯の課税状況などに関わらず、1 回目の接種

に対して 2300 円を上限に助成します。また、2 回目の接種費用への助成はありません。

■接種期間

10 月 1 日(月)～12 月 31 日(月)
※ただし、12 月中に満 65 歳に到達される人（昭和 28 年 12 月生まれの人）、満 60 歳に到達される②の対象者（昭和 33 年 12 月生まれの人）、満 6 か月に到達される③④の対象者（平成 30 年 6 月生まれの人）は、翌年 2 月 28 日（木）まで
※年末年始の休診状況については各医療機関にお問い合わせください。

■接種医療機関

鳥取県東部地区医療機関 ※要予約

■医療機関に持参するもの

インフルエンザ接種券（対象者①②③）、助成券（対象者④）、自己負担金 ※9 月下旬に対象者へ通知を送付

■接種医療機関

65 歳未満の人（対象者②③④を除く）への市の助成はありません。

生活環境課からのお知らせ

問 本庁舎生活環境課 ☎ 0857-20-3217 📠 0857-20-3045

シリーズ 4R のすすめ【第 7 回】

■ごみ減量のメリットについて

ごみを減らすことによって、私たちにとてもさまざまなメリットがあります。家庭で、事業所で、ごみの減量にご協力ください。

◆地球環境の保全

ごみ減量化は、資源保護、省エネルギー、地球温暖化や大気・水の汚染防止などに繋がります。私たちにとって良い環境になるとともに、次世代へ

も良い環境を残すことができます。

◆事業所にとっては

- ・企業のイメージアップ
環境に関する積極的な取り組みを実践し、PR することにより、環境に配慮している企業という、イメージアップの効果が期待されます。
- ・コストの削減・効率化
設備や事務用品などの無駄遣いを減らし、職場での体系的な節約に取り組むことで、ごみの減量化と経費の削減・効率化が期待されます。

鳥取地域の祝日のごみ収集

※鳥取地域以外については総合支所だよりをご覧ください。各総合支所市民福祉課（☎ 12 ページ）までお問い合わせください。

祝日のごみ収集日にあたる地区は、ごみ収集のスケジュールが変更になります。

月日	可燃ごみ	古紙類	ペットボトル	プラスチックごみ	食品トレイ 資源ごみ 小型破碎ごみ
10月8日(月) 体育の日	収集します		お休みします ※10日(水)に振替	収集します	お休みします

※ごみを出すときは必ず収集曜日を守り、午前 8 時までに出してください。ただし、自然災害（台風、大雨、洪水、大雪、地震など）の恐れがある場合は、身の安全に十分配慮し、危険または困難な場合は次回の収集日（安全な日）に出すようにしてください。

乾電池・蛍光灯の収集

鳥取地域の次の乾電池、蛍光灯の収集は **10月1日(月)～5日(金)の小型破碎ごみの収集日**です。乾電池は透明または半透明の袋に入れ、蛍光灯は壊れないよう購入時のケースなどに入れて、出してください。



平成 31 年度保育所入所の申込み

問 駅南庁舎子ども家庭課
☎ 0857-20-3464 📠 0857-20-3405
各総合支所市民福祉課（☎ 12 ページ）、各保育所

各保育所・駅南庁舎子ども家庭課・各総合支所市民福祉課にある申込書類(10月16日(火)より配布予定)に、必要事項を記入のうえ、入所を希望する施設に直接お申し込みください。

※詳しくは、市報 11 月号に掲載予定
受付期間 11 月 1 日(木)～20 日(火)



元プロ野球の大スターがやってくる

問 第二庁舎生涯学習・スポーツ課(〒680-8571 上魚町39)
☎ 0857-20-3371 📠 0857-20-3364

金田正一さんや村田兆治さん、谷沢健一さんなどの元プロ野球選手 24 人が鳥取市で「ドリーム・ベースボール」を開催。往年の大スターと鳥取市選抜チームとの対戦、子どもたちに直接指導や、金田正一さんによる講演会、サイン入りバット・グローブなどが当たる抽選会もあります。

10 月中旬に市内公共施設などで配布の無料チケットがあれば、どなたでもご覧いただけます。チケットの配布場所などについては、以下の他、本市公式ホームページなどでお知らせします。

と き 11 月 23 日(金・祝) 9:50～
と ころ コカ・コーラ ボトラーズジャパンスポーツパーク野球場、県民体育館
配布場所 本庁舎総合案内所、駅南総合案内、各総合支所、鳥取県庁、市内スポーツ用品店



■ドリームチームとの記念撮影

と き 11 月 23 日(金・祝) 12:50 頃～
定 員 ペア、ファミリーなど 5 組 ※1 組 6 人以内
【申込み】
はがきに氏名（記念撮影者全員分）、年齢、住所、電話番号を記載し、10 月 15 日（月）までに郵送（必着）で、問い合わせ先まで。
※当選者には 10 月 22 日（月）までにご連絡します。

市民政策コメントを募集します

鳥取市 100 円循環バス「くる梨」路線再編計画（案）

問 本庁舎交通政策課(〒680-8571 尚徳町 116)
☎ 0857-20-3257 📠 0857-20-3048
✉ kotsuseisaku@city.tottori.lg.jp

平成 16 年 1 月より本格運行を開始した、鳥取市 100 円循環バス「くる梨」。中心市街地やその周辺を走る公共交通として、市民のみなさんをはじめ多くの人に利用されています。今後も、より多くの人に「くる梨」を利用いただけるよう、平成 31 年秋を目途に、路線の再編を計画しています。

このたび『鳥取市 100 円循環バス「くる梨」路線再編計画（案）』がまとまりましたので、みなさんのご意見を募集します。

資料公開 本庁舎総合案内所、本庁舎交通政策課、駅南庁舎総合案内、各総合支所窓口
公開期間 10 月 22 日（月）～11 月 16 日（金）
提出方法 様式は問いません。住所、氏名、電話番号を明記のうえ、郵送、ファクシミリ、電子メール、持参のいずれかで問い合わせ先まで
提出期限 11 月 19 日（月）必着

大伴家持生誕 1300 年 記念フェスティバル in 鳥取

問 大伴家持生誕 1300 年記念事業実行委員会（因幡万葉歴史館内）☎ 0857-26-1780

と き 10 月 20・21 日(土・日)
と ころ 国府町コミュニティセンター多目的ホール
入場料 無料 定 員 500 人
内 容

10 月 20 日(土)
■開会行事 13:30～13:50
■音楽イベント「祝い歌～大伴家持誕生」 13:50～14:15
■記念フォーラム 14:20～16:20
記念講演「大伴家持生誕 1300 年を記念して」
講師：坂本信幸さん（高岡市万葉歴史館館長）
シンポジウム
「鳥取市から大伴家持の魅力を語りつくす」
コーディネーター：森原昌人さん（新日本海新聞社論説委員長）
パネリスト：佐佐木幸綱さん（早稲田大学名誉教授）、富田敏子さん（全国万葉協会会長）、坂本信幸さん

10 月 21 日(日)
■記念トークショー 14:00～15:30
「わが愛する『愛のもの』の大伴家持」
出演：和泉元彌さん（狂言和泉流二十世宗家）、小島ゆかりさん（歌人）、小川原正己さん（「日めくり万葉集」プロデューサー）